

付議 第 1 号

県立高等学校再編計画第3次実施計画の実施時期の変更に関する議案

県立高等学校再編計画（第3次実施計画）に基づき行う高知県立伊野商業高等学校の学科改編について、その実施時期を別紙のとおり変更することについて、高知県教育委員会事務委任規則（平成4年教育委員会規則第1号）第2条第38号の規定により議決を求めます。

高知県教育委員会事務委任規則

第2条 教育委員会は、次に掲げる事務を除き、その権限に属する事務を教育長に委任する。

(38) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が特に重要と認める事項を決定すること。

高知県立伊野商業高等学校の学科改編の実施時期について

平成21年12月に発表された県立高等学校再編計画第3次実施計画において、平成23年度を実施予定年度として、単位制の課程による学科改編を行うよう示された。

これを受け、平成22年3月末には学校から学科改編の要望書が提出され、検討を始めたところであるが、長期ビジョンによる、一層の特色化や魅力化を図る改編とするために当初の平成23年度実施予定を平成24年度とする。

高知県立伊野商業高等学校の学科改編について

県立高等学校再編計画第3次実施計画
(平成21年12月)

実施予定年度：平成23年度

予定募集定員：160人

教育内容：

- ・ 単位制の課程
- ・ 商業系1学科で生徒募集(括り募集)
- ・ 2年次以降は、興味・関心、能力・適性に応じた系列(コース)で学習し、専門性を深める。
- ・ 高度な資格取得や進学希望にも対応する。

「高知県産業教育審議会答申」
(平成19年11月)

- ・ 商業に関する学科には新たな魅力、新しい形態の教育のあり方
- ・ 商業の基礎科目を履修後、自分の生き方に合わせた教科選択ができるような学科のあり方
- ・ 既存の科目にとらわれず、学校設定科目など含め社会の変化に対応し、生徒のニーズに最適な科目について広くより深く学ぶためのシステムについて

- ・ これらを踏まえ、校内に検討委員会を設け検討
- ・ H22年3月要望書として計画書が提出される。

伊野商業高校

目標：

ビジネス教育を通じて、社会の変化に対応し、主体的に進路を選択・決定できる能力を育て、将来、社会人・職業人として自立していくことができる人材の育成

- ・ 制度：全日制学年制 → 全日制単位制
- ・ 定員：200名(5科) → 160名(1科)
- ・ 特色：
 - 括り募集とし、1年次は全員共通履修
 - ◇ ガイダンスを充実させ主体的に進路を選択決定できる能力を育成
 - 2年次以降のコース選択や多様な学校設定科目による選択科目の設定
 - ◇ 多様な進路希望(進学・就職)の実現
 - ◇ 上級検定資格取得
 - ◇ 多様な興味・関心に応える

高等学校課

- ・ 今後の高知県における商業教育のあり方
- ・ 10年先をみた学校のビジョン
- ・ 新学習指導要領も考慮した教育課程の編成
- ・ 単位制高校の運用方法

平成24年度を実施年度に変更し、上記のような検討を今後、学校とともに継続しておこない、より具体的な計画により、一層の特色化・魅力化を図る。

より充実した
改編のために